

翔

2011/Mar



目 次

会長あいさつ	1
通常総会・新年賀詞交歓会	2
地区例会	4
視察研修旅行	6
ゴルフコンペ	7
清掃作業従事者研修指導者講習会	7
清掃作業従事者研修会	8
ビルクリーニング技能検定受検準備講習会	9
貯水槽清掃作業従事者研修会	9
貯水槽清掃作業指導者養成研修会	10
警備防災研修会	10
建築物保全視察研修会（施設見学）	11
建築物保全実務研修会	11
防除作業従事者研修会	12
平成 23 年度月別事業計画	13
理事会議事抄録	14
政連理事会議事抄録	14
運営委員会議事抄録	14
支部長会議議事抄録	16
部会報告	17
労働局からのお知らせ（千葉県労働局労働基準部安全衛生課）	18
支部ニュース	20
郷土紹介	22
編集後記	23

表紙の写真紹介

南総支部 清掃奉仕

翔第 56 号より各支部の奉仕活動状況を表紙にしております。

南総支部の奉仕活動として平成 22 年 10 月 23 日（土）、市原市の南部老人福祉センターの里山整備除草作業の様子です。

施設からも大変喜ばれたことと思います。南総支部の皆様お疲れ様でした。



会長あいさつ

社団法人 千葉県ビルメンテナンス協会

会長 金野 徳三

平成 23 年の新しい年を迎え、初めての翔の発刊に当たりご挨拶を申し上げます。

本年早々、通常総会と賀詞交歓会を 1 月 26 日にホテルミラマーレにおいて、多くの会員様にご出席をいただき盛会裏に開催できましたこと、厚く御礼を申し上げます。

総会でもご報告いたしましたが、今年は、新公益法人法の施行に対応するため協会の基盤安定に努め、公益法人に向け新たな事業の展開をしていきたいと考えています。

私たちの業界は、ここ数年にわたる経済構造の変革の中で、激しさを増した競争と徹底した経費削減の要求によって、市場価格はぎりぎりまで押し下げられています。

特に入札に関しては、昨年 6 月に千葉県議会に提出した「清掃・設備等業務委託における品質確保に関する請願」が採択され県当局からも前向きな解答をいただいております。

今後の県動向を見守りたいと考えております。

今後とも、皆様の建設的なご意見をいただきながら、魅力のある協会にしていまいりたいと考えておりますので、一層のご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げます、ご挨拶といたします。

<義援金のお礼>

3 月 11 日に発生しました東北関東大震災につきましては、極めて甚大な災害となり、被害に遭われた方々に心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。

会員の皆様には被災者にもかかわらず、多くの義援金を賜り感謝を申し上げます。

義援金の詳細については、次号にて報告いたします。

(事務局)

平成 22 年度第 2 回通常総会・新年賀詞交歓会

平成 23 年 1 月 26 日（水）京成ホテルミラマーレにおいて社団法人千葉県ビルメンテナンス協会平成 22 年度第 2 回通常総会、千葉県ビルメンテナンス政治連盟平成 23 年通常総会及び新年賀詞交歓会が開催されました。



■社団法人千葉県ビルメンテナンス協会平成 22 年度第 2 回通常総会

東京美装興業(株)の宮澤宏理事の司会進行で進められ、畔上副会長の開会宣言で始まりました。最初に、金野会長から挨拶があり、平成 22 年度事業もこれまでほぼ計画通りに進捗していることに対して、会員並びに来賓の皆様に感謝の意が表されました。

続いて、来賓の千葉県健康福祉部衛生指導課長 渡辺茂樹様から、当協会に対する県行政への協力御礼と、今後も協会が発展されることへの期待の言葉がありました。

また、司会から来賓の千葉県健康福祉部衛生指導課生活衛生推進室 栗村副主幹の紹介があり、今後も変わらぬご指導をいただけるよう話されました。

これより、金野会長が仮議長となり、事務局に定足数の確認を求めました。高橋専務理事から定足数について、会員数 134 社、本日出席会員数 48 社、委任状提出数 18 社、表決書提出数 20 社であり、定足数に達していると報告がされ、本会議が定足数の要件を満たした総会であることを確認しました。次に議長選出については、仮議長一任となり(株)ソピュア 大竹清治様を指名しました。大竹議長は議事録著名人として、千葉ビル・メンテナンス(株)松樹良一様、ニュー船橋(株)横瀬教之様、金野会長と本人を指名し、審議に入りました。



本総会に提出されている議案は、第 1 号議案から第 4 号議案までの 4 議案であり、大竹議長の審議進行で滞りなく 4 議案すべての議案について質問、意見等が無く、異議なしで可決承認されました。審議された議案は以下の通りです。

（第 1 号議案）平成 23 年度事業計画案について

（第 2 号議案）平成 23 年度収支予算案について

(第3号議案) 選挙管理委員の選任について

(第4号議案) 社団法人千葉県ビルメンテナンス協会定款に規定する代議員選挙に係わる選挙管理委員会の選任について

すべての議案の審議が終了した後に、報告事項として事務局の高橋専務理事より「定款施行規則の一部改正について」の説明がありました。

また、畔上副会長より「新公益法人への対応について」の説明があり、会員への説明会を平成23年2月16日に開催する旨の報告がありました。

最後に山田副会長の閉会宣言で、滞りなく終了しました。

■千葉県ビルメンテナンス政治連盟 平成23年度通常総会

東京美装興業(株)の宮澤宏理事の司会進行で進められ、栗林理事長から挨拶があり、今後の活動については、全政連の活動方針に沿った活動はもとより、千葉県議会議員さんで構成する「世話人会」などと、今まで以上に綿密なコンタクトを持って進めていきたいとの考えを話されました。

次に、議長の選任については、司会者一任となり(株)ソピュア大竹清治様を指名しました。高橋専務理事から定足数について、会員数125社、本日出席会員数47社、委任状提出数30社の合計77社であり、定足数に達していると報告がされ、本会議が定足数の要件を満たした総会であることを確認しました。大竹議長

は議事録著名人として、千葉ビル・メンテナンス(株)松樹良一様、ニュー船橋(株)横瀬教之様、本人を指名し議案審議に入りました。

本総会に提出されている議案は、第1号議案から第4号議案までの4議案であり、大竹議長の審議進行で滞りなく4議案全ての議案について質問、意見等が無く、異議なしで可決承認されました。審議された議案は以下の通りです。

(第1号議案) 平成22年度事業活動報告について

(第2号議案) 平成22年度収支決算報告について

(第3号議案) 平成23年度活動計画案について

(第4号議案) 平成23年度収支予算案について



■新年賀詞交歓会

賀詞交歓会は午後5時から協会、組合、政治連盟の3団体共催により、来賓及び協会員併せて166名の参加により盛大に開催されました。

3団体を代表して、小名木組合理事長がご挨拶を申し上げ、来賓の皆さまからお祝いのお言葉をいただき、金野協会長

の乾杯の音頭で始まり、情報交換、楽しい歓談で、あっという間に2時間ほどが経過し、栗林政連理事長の中締めを持って終了しました。

広報統計調査部会

副部会長 竹島 儀明



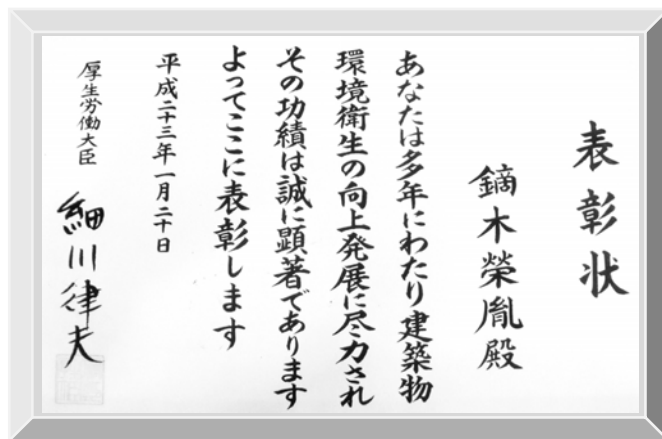
第38回建築物環境衛生管理全国大会

鏑木 副会長 厚生労働大臣表彰受賞

1月20日～21日、(財)ビル管理教育センター主催により東京千代田区の一ツ橋ホールで第38回建築物環境衛生管理全国大会が、全国各地・各分野の参加を得て2日にわたり環境衛生に関する研究集会、特別講演、シンポジウム、式典等が開催されました。

その中で建築物環境衛生関係功労者に対し、厚生労働大臣表彰があり、当協会の鏑木栄胤副会長が受賞されました。

鏑木副会長、誠におめでとうございます。



第39回の地区例会が開催されました

平成22年10月19日・20日埼玉県大宮市の大宮ソニックシティホールにおいて、例会が開催されました。

埼玉例会実行委員長の矢沢様の開会の言葉に続き関東甲信越地区本部長の鴻様、埼玉県の会長の松岡様の挨拶のあと、来賓として、埼玉県知事上田様、埼玉労働局荻谷様、さいたま市長清水様、からそれぞれご挨拶がありました。

例会は全協の原田理事(公益法人改革対応特別委員会副委員長)から現状の話



があり、続いて各県の公益法人進捗状況の報告がありました。

閉会後はパレスホテル大宮で懇親会があり千葉県から参加した 26 名も、おおいに盛り上がりました。

翌日は、ゴルフ組と観光組に分かれました。

私は、観光組で川越の散策を選びました。

街中を散策し美味しい鰻に舌ずつみをうちました。

事務局 高橋

視 察 研 修 旅 行

平成 22 年度の千葉県ビルメンテナンス協会の視察研修旅行が 11 月 16 日（火）～17 日（水）に開催されました。

1 日目は、28 名の参加者が横浜、山下公園近くの大StackSize国際旅客船ターミナルに 16 時 40 分全員集合し、17 時頃、大型レストラン船ロイヤルウィング（全長 86.7m、全幅 13.4m、総トン数 2,876 t、定員 630 人）に乗り込み、個室の宴会席が設けら



れ、約 2 時間程東京湾クルーズしながら豪華中華料理をいただきました。横浜といえば中華街、そのまま、船に持ち込んだフルコースに、又、コンパニオンの行き届いたサービスに満足させていただきました。途中、デッキに出てみると、海風がとても寒く、冬の到来を感じさせられました。2 日目はあいにくの雨模様の中、21 名の参加者でバスにて本来の目

的の視察研修です。神奈川県三浦市三崎町の油壺マリンパークにおいて、普段は見る事が出来ない水族館の裏側の設備等の説明を受けました。水槽内の温度や透明度の維持に担当者達が、日夜苦勞していることを学びました。城ヶ島で昼食をいただき、最後にみかん狩りをする予定でしたが、雨のため中止となり、採りたてのみかんを貰って来ました。



アクアラインを経由して、全員何事もなく千葉に到着となりました。終日バスの中でも疲れるくらい盛り上げていただいた会員の方もおり、楽しい視察研修旅行でした。

厚生労働対策部会 部会員
東京美装興業(株) 後藤謙一

ゴルフコンペ

平成 22 年 12 月 3 日、「森永高滝カントリー倶楽部」において開催されました。

夜半からの大雨で開催が危ぶまれましたが、ゴルフ場に到着するころには小降りになり、スタートするころは、青空が見え始めました。

素晴らしいゴルフ場で、水はけも良く気持ちよくプレイすることができました。

にもかかわらず、スコアは…………。

ちなみに優勝者は、不二興産(株)の渡部さん、準優勝はニュー船橋(株)の横瀬さん（じつは、ベスグロの 88）、3 位は（有）エヌアンドエスの平塚さんでした。

お疲れさまでした。 厚生労働対策部会



清掃作業従事者研修指導者講習会

社内の清掃従事者の研修講師を担当される方を対象に清掃部会のメンバーで講師を受け持ち、新規の方と再講習の方に分かれて講習会が開催されました。

千葉協会の会館では狭くて入りきれない為、本千葉の「ホテルプラザ菜の花」を会場としました。受講者は新規講習 10 社 15 名、再講習は 16 社 30 名でした。



午前中は新規者と再講習者が同じ会場で、千葉県衛生指導課 副主幹 栗林嘉明様より「建築物衛生法における登録制度」について詳しい説明があり、引き続き星商(株)の林 年秋講師より、制度による具体的な会社での従事者研修の進め方について説明がありました。

午後から新規者と再講習者が別室に分かれ、新規者は指導のポイントについて清和興業(株)の石毛克典講師より模造紙を使用して詳しい解説があり、次に刈沢良夫協会講師より「安全と衛生」「教育法と最新情報」の話がありました。

再講習は㈱成田空港美整社の齋藤正幸講師が指導のポイントの担当でした、齋藤さんは初めての講師担当のため、かなり緊張したようでご苦労をかけました。

後半は千葉ビル・メンテナンス（株）の大江優一講師より「安全と衛生」、「教育技法と最新情報」について講義がありました。特に安全については従事者の一人一人が強い意識と深い知識を持ち、業務災害0で業務遂行できるよう、みんなで努力したいものです。

最後に講習の認定書を授与して閉会となりました。認定書は登録の際に必要となりますので大切に保管願います。

今回は5名の清掃部会の講師が担当いたしました。講師も一応、ビルクリーニング技能士と職業訓練指導員の資格をもつ者が条件となっていますが、普段は会員の皆様と、同様の仕事をしているため、お世辞にも話はうまくありません。

それぞれ講師という大役をこなすため、熱意だけで一生懸命頑張っていますので、暖かいご理解をいただければ幸いです。

講師も多くの受講生をお待ちしていますので、協会の講習、訓練の際には万障お繰り合わせの上、ご協力お願いいたします。



建物清掃部会 副部長

アイ・ティー・エム㈱ 田村 誠敏

清掃作業従事者研修会

さる10月15日にビルメン会館におきまして清掃作業従事者研修会を実施致しました。ご承知のとおり、この研修は厚生労働大臣の登録を受けた登録機関である当協会が主催しており、協会登録講師が直接、登録事業者の従事者について研修するものです。研修内容は、洗剤の知識、床維持剤の性質、汚れ除去、安全衛生、従事者心得などについて講義しております。

また、県衛生指導課 ご担当者にもご協力いただき、建築物衛生法などについての講義も組み込んでおります。もちろん登録業の人的要件である従事者研修として認められていますので、現場責任者クラスから新規採用者まで幅広い方々の受講をお待ちしております。



建物清掃部会 部会員

千葉ビル・メンテナンス㈱ 大江 優一

ビルクリーニング技能検定受験準備講習会

平成 22 年 11 月 29 日・30 日に学科講習を 12 月 15 日・17 日及び 1 月 11 日・13 日に実技講習を実施いたしました。

学科については、今回初めて 2 日間かけて行った為、より詳しく各項目の講義が行えたと思います。

また実技においても、毎年 1 月に行っている試験直前の最終仕上げの講習会に加え、12 月に実施した講習会では、作業方法や注意点などを中心に指導させていただきました。

受講生もビルクリーニング技能士を目指し真剣に取り組んでいました。

最後に受講生の皆様が全員合格することを心から願っております。



建物清掃部会 部会員
星商(株) 青木 克能

貯水槽清掃作業従事者研修会

平成 22 年 10 月 21 日（木）12 社 23 名の参加者によりビルメン会館 2 階会議室にて貯水槽清掃作業従事者研修会を実施いたしました。

原部会長のあいさつに始まり、県衛生指導課の栗村副主幹により関係法令について、その他、各講師により法で定められたカリキュラムの講義がおこなわれました。

今後も更なる技術研鑽に努めたいところであります。



貯水槽清掃部会

貯水槽清掃作業指導者養成研修会

平成 18 年度より貯水槽清掃作業従事者研修とは別に貯水槽清掃指導者を対象に秋に実施していた研修会を 2 月 2 日（水）、8 社 11 名の参加者によりビルメン会館 2 階会議室にて開催いたしました。

県衛生指導課、栗村副主幹により水質検査の法律について詳しく解説をいただき、その後各講師により指導者に対応した内容で講義がおこなわれました。

今後も新しい情報をいち早く取り入れるなど、充実した研修会を実施していきたいと考えておりますので、多くの参加をお願いします。

貯水槽清掃部会



警 備 防 災 研 修 会

平成 22 年 9 月 28 日（火）13 時 30 分よりビルメン会館 2 F 会議室に於いて 7 社 10 名参加のもと、警備防災部会の小笠原氏に講師をお願いし、防災技術センターの今関様と金杉様にお手伝いをして頂きまして『消防設備の概要について』の研修を実施いたしました。

消火器については能力単位というものがあり少なければ消火できないことを知りました。

また、清掃員が間違っって警報を発信させた例など現場で役に立つことを学べた研修でした。

同じく 12 月 8 日（水）13 時 30 分より 2 F 会議室に於いて「普通救命講習会」を実施いたしました。4 年連続の研修になりましたが、千葉市防災普及公社の山田様の指導のもと A E D 「自動体外式除細動器」の取扱いを中心に心肺蘇生法を含めた



普通救命についての研修を5社9名の参加で実施いたしました。

職場で清掃員が作業中に倒れ、救急車で入院したが、その日の夜に脳卒中で亡くなるという体験から再度研修に参加しました。

救急車が来るまでに応急処置をすることで人の命を救う可能性が高いということ
を再認識させられました。今回の研修を受講された人全員がAEDの取扱いと心臓
マッサージについて習得されたと思います。人の命を救うために、もし目の前で人
が突然倒れたら、勇気を持って行動して頂けるものと信じます。

警備防災部会 部長

(株)八千代商事 山口 弘光

建物保全視察研修会（施設見学）



平成22年度研修会は「サッポロビール千葉工場」施設設備見学を9月14日（火）5社、13名の参加で実施いたしました。

サッポロビール千葉工場は全国5ヶ所ある
工場でも出荷割合が高いそうです。原材料
の仕込みから発酵、熟成、ろ過からビールを
造り、詰めて、出荷までの一連の作業を行っ
ている工程を約1時間で、見学しました。工

場内の機械器具はさすがに大きさが際立って
いたのが印象深かったのですが、工場内の作業
員はごく少ないのは驚かされました。見学の後、
参加者全員で出来立てのビールとジンギスカ
ンを大変おいしくいただきました。

こんな近くに手軽に楽しめる場所がありま
す。みなさんも2度、3度と足を運ばれたら如
何でしょうか。



建築物保全部会

建築物保全実務研修会

平成22年度の実務研修会は東京美装興業(株)技術部、田中幸二氏を講師にお願いし、
11月4日（木）、11社21名の参加により「ビルメン会館」3階研修室において、「管
理標準作成に関する実務」が実施されました。「冷却塔管理標準の作成手順」の例題
を引き合いに具体的に作成の仕方を学びました。「省エネ法」の視点から、将来的に
も重要なテーマであり、受講者の熱心さが折りに触れ感じられ、大変有意義な研修

となりました。

今後とも建築物保全部会としては、内容の充実に一層の努力をして参りたいと思いますので、皆様のご協力宜しくお願いします。

建築物保全部会



防除作業従事者研修会

本年2月3日（木）協会研修室にて防除作業従事者研修会が行われました。

当研修は（社）千葉県ビルメンテナンス協会が単独で開催する7回目の研修会となります。この研修会は「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」において、建築物におけるねずみその他の人の健康を損なう事態を生じさせるおそれのある動物として厚生労働省令で定める動物の防除を行う事業（建築物ねずみこん虫等防除業）の登録要件として定められているものです。

要は防除業を届ける際に必要な人的要件2つの中で、一つは、防除作業監督者が厚生労働大臣の指定する講習を終了した者であること。そしてもう一つが実際防除作業に従事する者が年に一度受けなくてはならない研修が当防除作業従事者研修ということになります。

今後も講師の先生方には新しい話題等もご紹介いただけたと思いますので、防除作業に携わる方は当従事者研修をおおいに活用していただき、今後の業務に少しでも活用できることをご期待しています。また従事者研修会以外でも講習会で取り上げてほしい内容等ありましたら、ご一報ください。



害虫等防除部会 部会長
（株）アサヒサニター 君塚 幸申

●●●●● 平成 23 年度月別事業計画 ●●●●●

月	事業内容
4 月	・労働災害発生状況調査（平成 22 年度分） ・総務財務部会の開催 ・運営委員会議の開催（事業報告・収支決算の審議） ・理事会の開催（通常総会提出議案審議） ・監事会の開催
5 月	・支部長会議の開催（事業・決算報告・事業計画・予算） ・通常総会の開催 ・ビルクリーニング技能競技会 ・ゴンドラ取り扱い業務特別教育等各種講習会
6 月	・理事会の開催 ・部会の開催（厚生労働対策・広報統計調査・清掃・警備・保全） ・医療関連サービスマーク認定に関する説明会 ・広報誌掲載（ホームページ）
7 月	・全国労働安全週間の実施 ・全国協会総会への出席 ・労務管理セミナー ・ビル管理技術セミナー ・品質管理法講習会
8 月	・理事会の開催 ・リスクアセスメント研修会 ・厚生労働対策部会の開催 ・広報統計調査部会の開催 ・清掃作業実技研修会の開催
9 月	・清掃作業従事者研修指導者講習会（新規・再講習）の開催 ・警備防災研修会の開催 ・建築物保全研修会の開催（施設見学） ・広報誌掲載（ホームページ）
10 月	・全国労働衛生週間の実施 ・労災標語の募集・表彰 ・労働安全衛生大会及びシンポジウムの開催 ・子供絵画コンクール ・清掃作業従事者研修会の開催 ・理事会の開催 ・第 40 回関東甲信越地区例会（新潟県例会）の開催 ・ビルメンヒューマンフェア '11（新潟） ・会員企業の各種資格者調査 ・知事登録状況調査 ・ビルメンメンテナンス業実態調査 ・貯水槽清掃作業従事者研修会の開催
11 月	・視察研修会の実施 ・部会の開催（厚生労働・広報統計・清掃・警備・保全） ・ビル管理技術セミナー及び空調給排水管理従事者講習会の開催 ・ビルクリーニング技能検定受検準備講習会の開催
12 月	・普通救命講習会 ・総務財務部会の開催 ・ビルクリーニング技能検定受検準備講習会の開催 ・理事会の開催（通常総会提出議案の審議） ・年末年始無災害運動の実施 ・広報誌掲載（ホームページ）
1 月	・ビルクリーニング技能検定受検準備講習会の開催 ・広報統計調査部会の開催 ・建築物環境衛生管理全国大会への参加 ・通常総会の開催（新年賀詞交歓会）
2 月	・理事会の開催 ・防除作業従事者研修会の開催 ・貯水槽清掃従事者指導員養成研修会の開催 ・支部長会議の開催
3 月	・広報誌掲載（ホームページ）

理事会議事抄録

第2回理事会

日 時 平成22年12月22日(火)
午後3時30分～午後5時00分
場 所 ビルメン会館 2階会議室
出席者 理事 18名中13名 委任状2名
監事 3名中1名

内 容

会長挨拶

1 議題

(1) 移行認定申請書案について

畔上副会長より説明あり [承認]

(2) 外部理事及び運営委員会について

高橋専務理事より説明あり [承認]

(3) 千葉県ビルメンテナンス協会定款施行細則の一部改正案について

高橋専務理事より説明あり [承認]

(4) 第2回通常総会提出議題について

ア 平成23年度事業計画案について

高橋専務理事より説明あり [承認]

イ 平成23年度収支予算案(一般会計・特別会計)について

高橋専務理事より説明あり [承認]

ウ 選挙管理委員推薦について

高橋専務理事より説明あり [承認]

エ 全協定款に基づく代議員選出選挙管理委員推薦について

高橋専務理事より説明あり [承認]

(5) 会員の退会について

高橋専務理事より説明あり [承認]

(6) 報告事項について

平成22年度第2回通常総会の日程について

高橋専務理事より説明あり [了承]

政連理事会議事抄録

政連理事会

日 時 平成22年12月22日(火)
午後3時00分～午後3時30分
場 所 ビルメン会館 2階会議室
出席者 理事 21名中16名 委任状3名
監事 3名中1名

内 容

議 題

1 支部交付金の改正案について

専務より説明があり [承認]

2 政治連盟定例総会提出議案について

(1) 22年度活動報告案について

専務より説明があり [承認]

(2) 22年度収支決算案について

専務より説明があり [承認]

(3) 23年度活動計画案について

専務より説明があり [承認]

(4) 23年度収支予算案について

専務より説明があり [承認]

運営委員会議事抄録

第5回運営委員会議

日 時 平成22年10月26日(火)
午後2時30分～午後4時
場 所 ビルメン会館 2階会議室
出席者 理事 10名 監事 1名
運営委員 5名

内 容

1 会長挨拶

2 議 題

(1) 審議事項について

ア 移行認定申請書案について

畔上部会長より

これまでに公認会計士にも加わっていただき、6回の部会を開催し、教育研修事業、社会奉仕事業など公益事業の充実を図った内容の移行認定申請書案を作成した旨の説明があり、特別部会一任で

[承認]

- イ 協会事業年間表（案）
高橋専務理事より
移行認定申請書案の事業を各部会で検討していただくことの説明があり
今後の部会での意見を取り入れたうえで
特別部会に一任することで [承認]
- ウ 平成 23 年度役員改選に向けての今後のスケジュール
高橋専務理事より、説明があり [承認]
- エ 定款施行細則の変更案について
高橋専務理事より、説明があり [承認]
- (2) 報告事項
 - ア 地区例会について
 - イ 部会活動報告
 - ウ その他
 報告事項についてはすべて [了承]

第 6 回運営委員会議

- 日 時 平成 22 年 12 月 22 日（火）
午後 1 時 30 分～午後 3 時 20 分
- 場 所 ビルメン会館 2 階会議室
- 出席者 理事 10 名 監事 1 名
運営委員 5 名
- 内 容
- 1 会長挨拶
 - 2 議 題
 - (1) 理事会報告事項について
 - ア 移行申請書案について
高橋専務理事より、説明があり [承認]
 - イ 外部理事及び運営委員会について
高橋専務理事より
外部理事制度及び運営委員会の廃止の説明があり [承認]
 - ウ 千葉県ビルメンテナンス協会定款施行細則の一部改正案について
高橋専務理事より
外部理事制度及び運営委員会の廃止に伴い施行細則を改正する旨の説明があり [承認]
 - (2) 第 2 回通常総会提出議案について
 - ア 平成 23 年度事業計画案について
高橋専務理事より、説明があり [承認]
 - イ 平成 23 年度収支予算案（一般会計・特別会計）について
高橋専務理事より、説明があり [承認]

- ウ 選挙管理委員の推薦について
高橋専務理事より、説明があり [承認]
- エ 全協定款に基づく代議員選出選挙管理委員の推薦について
高橋専務理事より、説明があり [承認]
- (3) 報告事項
 - ア 部会活動報告について
 - イ 平成 22 年度第 2 回通常総会の日程について
報告事項についてはすべて [了承]

第 7 回運営委員会議

- 日 時 平成 23 年 2 月 22 日（火）
午後 12 時 30 分～午後 2 時 10 分
- 場 所 ビルメン会館 2 階会議室
- 出席者 理事 10 名 監事 1 名
運営委員 5 名
- 内 容
- 1 会長挨拶
 - 2 議 題
 - (1) 平成 23 年度理事の推薦について
高橋専務理事より、説明があり [承認]
 - (2) 平成 23 年度理事、部会員の推薦について
高橋専務理事より、説明があり [承認]
 - (3) 平成 23 年度役員選挙日程（案）について
高橋専務理事より、説明があり [承認]
 - (4) 千葉県ビルメンテナンス協会委員会、部会規程の改正について
高橋専務理事より、説明があり [承認]
 - (5) こども絵画コンクールの共催について
全協と共催し、共催金 1 口 3 万円を 2 口することで [承認]
 - (6) 公益社団法人福岡県ビルメンテナンス協会の視察研修について
高橋専務理事より
福岡県協会と日程調整し、視察研修を実施することで [承認]
 - (7) 報告事項
 - ア 部会活動報告について
 - イ 通常総会・賀詞交歓会決算報告について
 - ウ その他
 ・4 月運営委員会議及び理事会の日時（4 月 22 日（金））
報告事項についてはすべて [了承]

支部長会議議事抄録

第2回支部長会議

日 時 平成 22 年 11 月 9 日 (火)

午後 3 時～午後 5 時 00 分

場 所 ビルメン会館 2 階会議室

出席者 金野会長、畔上副会長、各支部長

内 容

1 会長挨拶

2 議 題

(1) 支部交付金について

高橋専務理事より

今年度は例年どおり 1 社 3,000 円×支部会員数で支給した。これまでの交付金は共益事業なので、公益社団認定に向けて公益目的事業比率を上げるため、従前の支部交付金に替わって、支部社会奉仕活動を公益目的事業とし、社会奉仕事業費として支払う旨の説明があり [承認]

(2) 公益法人に向けての支部事業及び支部会計について

高橋専務理事より

いままでの社会奉仕事業を実施していたき、交付金を支払う。

なお、使途については、社会奉仕事業費に限定する旨の説明があり [承認]

(3) 平成 23 年度支部推薦理事及び部会員について

高橋専務理事より

新法人に向けて定款改正が行われるにあたり外部理事の導入の必要がなくなり、運営委員及び運営委員会議も廃止となる。当協会の役員改選期は 23 年度であることから、現時点での定款施行細則の変更(12 月 22 日開催の理事会へ上程)し、支部推薦理事は 16 名以内とする。

また、部会委員については 8 部会から 6 部会に統廃合される旨の説明があり [承認]

(4) 公益認定申請書案について

畔上公益法人特別部会部会長より申請書案について説明があり、公益に向けて活動をしていきたい旨の報告があり [了承]

(5) その他

第3回支部長会議

日 時 平成 23 年 2 月 16 日 (水)

午後 3 時～午後 4 時 00 分

場 所 千葉県自治会館 第 3 会議室

出席者 金野会長、畔上副会長、各支部長

内 容

会長挨拶

1 議 題

(1) 理事の推薦について

高橋専務理事より

23 年度の役員が任期中に移行した時は、新法人役員にそのまま横滑りする方法が原則とのことから、新定款理事数 10 名～16 名とした場合、会員数の割合で南総支部 1 名、その他の各支部から 2 名ずつの推薦をお願いしたい旨の説明があり [承認]

(2) 部会員の推薦について

高橋専務理事より

部会員数については、支部会員に比例させて割当て、厚生労働対策部会、広報統計調査部会、建物清掃部会は、各支部より 1 名以上の推薦をお願いしたい旨の説明があり [承認]

(3) 平成 23 年度役員選日程案について

高橋専務理事より

役員立候補届けを 4 月 5 日の締切りで役員選挙通知を 2 月下旬に発送することの説明があり [了承]

(4) その他

部 会 報 告

《総務財務部会》

実施年月日 22年12月15日(水)
時間・場所 15:00～16:30
ビルメン会館5階事務局会議室

議 題

- (1) 平成23年度事業計画(案)について
- (2) 平成23年度収支予算(案)について
- (3) その他

《厚生労働対策部会》

実施年月日 22年11月26日(金)
時間・場所 16:00～17:00
ビルメン会館5階事務局会議室

議 題

- (1) 新年賀詞交歓会役割について
- (2) 平成23年度事業計画並びに予算について
- (3) その他 親睦旅行報告

《広報統計調査部会》

実施年月日 22年12月1日(水)
時間・場所 15:30～17:10
ビルメン会館2階会議室

議 題

- (1) 機関誌「翔」第60号の発行について
- (2) 平成23年度事業計画並びに予算について
- (3) その他

実施年月日 23年2月4日(金)
時間・場所 15:00～16:00
ビルメン会館2階会議室

議 題

- (1) 機関誌「翔」第60号の構成について
- (2) その他

実施年月日 23年2月21日(月)
時間・場所 15:30～16:10
ビルメン会館2階会議室

議 題

- (1) 機関誌「翔」第60号の校正について
- (2) その他

《建物清掃部会》

実施年月日 22年11月26日(金)
時間・場所 10:00～12:00
ビルメン会館2階会議室

議 題

- (1) ビルクリーニング技能検定受検準備講習会について
- (2) 平成23年度事業計画並びに予算について
- (3) その他

実施年月日 22年11月26日(金)
時間・場所 13:00～16:30
ビルメン会館3階研修室

水準調整

ビルクリーニング技能検定受検準備技能講習について

《貯水槽清掃部会》

実施年月日 22年11月29日(月)

時間・場所 15:30～17:00
ビルメン会館2階会議室

議 題

- (1) 平成23年度事業計画並びに予算について
- (2) その他

《害虫等防除部会》

実施年月日 22年12月2日(木)
時間・場所 15:30～16:25
ビルメン会館2階会議室

議 題

- (1) 平成22年度防除作業従事者研修会について
- (2) 平成23年度事業計画並びに予算について
- (3) その他

《警備防災部会》

実施年月日 22年12月8日(水)
時間・場所 11:00～12:00
ビルメン会館2階会議室

議 題

- (1) 平成23年度事業計画並びに予算について
- (2) その他

《建設物保全部会》

実施年月日 22年12月9日(木)
時間・場所 15:00～16:20
ビルメン会館2階会議室

議 題

- (1) 平成23年度事業計画並びに予算について
- (2) その他

《公益法人特別部会》

実施年月日 22年9月7日(火)
時間・場所 14:00～16:50
ビルメン会館2階会議室

議 題

- (1) 新規事業の検討について
- (2) その他

実施年月日 22年10月6日(水)
時間・場所 14:00～17:20
ビルメン会館2階会議室

議 題

- (1) 新規事業の検討について
- (2) 申請書について
- (3) 平成23年度役員改選に向けての今後のスケジュール案
- (4) その他

実施年月日 23年1月13日(木)
時間・場所 12:15～14:20
ビルメン会館5階事務室

議 題

- (1) 新公益法人制度に対する全体会議の開催について
- (2) アンケート調査の実施について

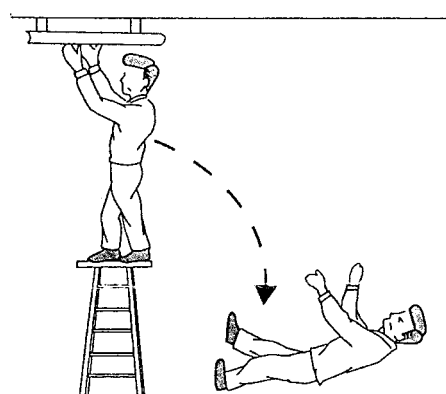
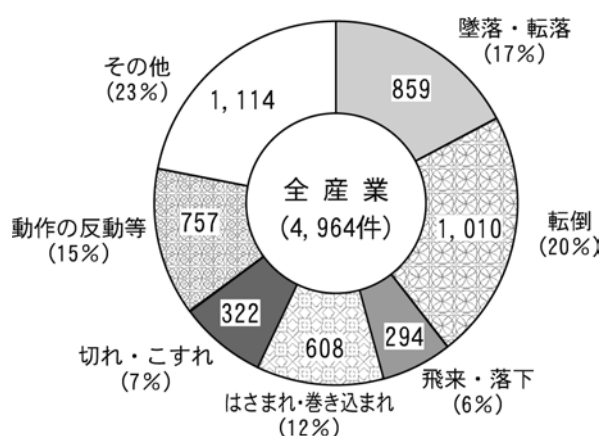
墜落・転落・転倒災害を防止しよう!

千葉労働局安全衛生課

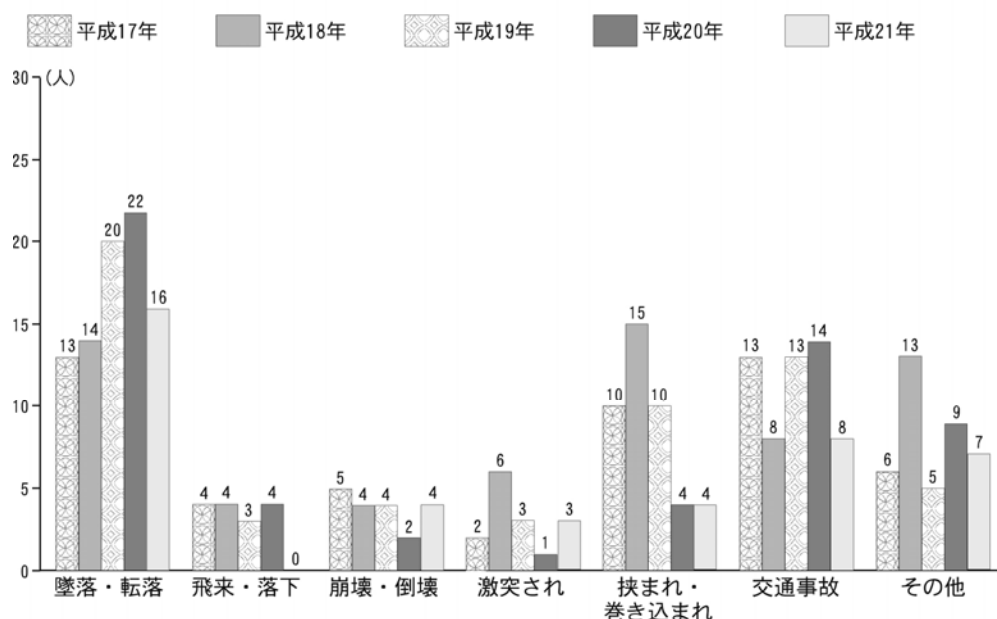
千葉県内では仕事中のケガや病気による休業4日以上之死傷災害が毎年5,000件前後発生しています。この内、墜落・転落・転倒による災害は全体の4割近くを占めています。また、死亡事故に占める墜落・転落・転倒災害の割合は4割近くあります。

職場における労働災害のリスク低減を図ることにより、労働災害防止対策を積極的に取り組みましょう。

平成21年 事故の型別 死傷災害発生状況



事故の型別・年別死亡災害発生状況



千葉県最低賃金一覧表

千葉労働局

必ずチェック 最低賃金！ 使用者も、労働者も

最低賃金件名		最低賃金額 時間額 (円)	発効 年月日	最低賃金の適用について
(地域別最低賃金) 千葉県最低賃金		744	22. 10. 24	千葉県内の事業場で働くすべての労働者及びその使用者に適用されます。ただし、特定最低賃金が設定されている産業の労働者及びその使用者には、該当する特定最低賃金が適用されます。
特 定 最 低 賃 金	調味料製造業 (味そ製造業を除く。)	806	22. 12. 25	次に掲げる者は「千葉県最低賃金」の適用となります。 (1) 18歳未満又は65歳以上の者 (2) 雇入れ後6月未満の者であって、技能習得中のもの (3) 清掃又は片付けの業務に主として従事する者
	鉄鋼業	846	22. 12. 25	次に掲げる者は「千葉県最低賃金」の適用となります。 (1) から (3) は上記に同じ
	はん用機械器具、生産用機械器具製造業 ※注	823	22. 12. 25	次に掲げる者は「千葉県最低賃金」の適用となります。 (1) から (3) は上記に同じ (4) 次に掲げる業務に主として従事する者 イ 手作業による又は手工具若しくは小型動力工具を用いて行うかす取り、バリ取り、かしめ、選別、検数、さび止め又はマスキングの業務 ロ 手作業による又は手工具を用いて行う包装、袋詰め、箱詰め又はレッテルはりの業務 ハ 軽易な運搬、工具又は部品の整理、賄いその他これらに準ずる軽易な業務
	電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業 (電球・電気照明器具製造業、電気計測器製造業及びこれらの産業において管理、補助的経済活動を行う事業所を除く。)	824	22. 12. 25	次に掲げる者は「千葉県最低賃金」の適用となります。 (1) から (3) は上記に同じ (4) 次に掲げる業務に主として従事する者 イ 主として手作業による又は手工具若しくは小型電動工具、操作が容易な小型機械を使用して行う部品の組立て又は加工業務のうち、組線、巻線、端末処理、はんだ付け、取付け、穴あけ、みがき、刻印打ち、かしめ、バリ取り、材料の送給、選別の業務 ロ 塗油、検品の業務 ハ 手作業による袋詰め、包装の業務 ニ 軽易な運搬、部品等の整理、賄い等の雑役業務
	計量器・測定器・分析機器・試験機・測量機械器具・理化学機械器具製造業、医療用機械器具・医療用品製造業、光学機械器具・レンズ製造業、時計・同部分品製造業、眼鏡製造業	808	22. 12. 25	次に掲げる者は「千葉県最低賃金」の適用となります。 (1) から (3) は上記に同じ (4) 次に掲げる業務に主として従事する者 イ 主として部品の組立て又は加工業務のうち、手作業による又は手工具若しくは小型電動工具、操作が容易な小型機械を用いて行うかす取り、バリ取り、かしめ、組線、巻線、取付けの業務 ロ 手作業による袋詰め、包装、箱入れの業務
	各種商品小売業 「注：衣・食・住にわたる各種の商品を小売する事業所で、その事業所の性格上いずれが主たる販売商品であるかが判別できない事業所」	782	22. 12. 25	次に掲げる者は「千葉県最低賃金」の適用となります。 (1) から (3) は上記に同じ
	自動車(新車) 小売業	815	22. 12. 25	次に掲げる者は「千葉県最低賃金」の適用となります。 (1) から (3) は上記に同じ

※注

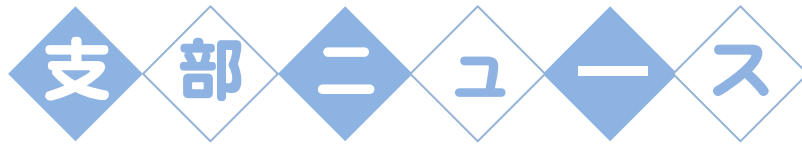
はん用機械器具製造業・・・家庭用エレベータ製造業、冷凍機・温湿調整装置製造業、その他のはん用機械・同部分品製造業（他に分類されないはん用機械・装置製造業を除く。）及びこれらの産業において管理、補助的経済活動を行う事業所を除く。

生産用機械器具製造業・・・建設機械・鉱山機械製造業のうち建設用ショベルトラック製造業、縫製機械製造業のうち毛糸手編機械製造業、生活関連産業用機械製造業のうち包装・荷造機械製造業、その他の生産用機械・同部分品製造業のうち金属用金型・同部分品・附属品製造業、非金属用金型・同部分品・附属品製造業、ロボット製造業及びこれらの産業において管理、補助的経済活動を行う事業所を除く。

◎支払い賃金を最低賃金と比較する場合、賃金から精皆勤手当、通勤手当、家族手当、賞与、時間外手当、深夜手当等は除外します。

◎お問い合わせは、千葉労働局賃金室（043-221-2328）又は最寄の労働基準監督署にお尋ね下さい。

千葉県労働局ホームページ <http://www.chiba-roudoukyoku.go.jp>
24 時間テレホンサービス TEL 043-221-4700



◇ 京葉支部

ふなばし三番瀬海浜公園クリーン作戦

開催日 平成 22 年 11 月 11 日 (木)

10 : 00 ~ 11 : 30

場 所 船橋三番瀬海浜公園

参加会社数 17 社 参加人数 40 名

今回で 3 度目の京葉支部の三番瀬クリーン作戦となりました。

山田支部長の挨拶の後、ウエストシップサービス㈱の竹島幹事より、作業に当たっての説明があり、各自作業に着手しました。

ふなばし三番瀬は、世界でも貴重な浅瀬となっており、ラムサール条約にも指定されている、生物の宝庫です。

当日は晴天にも恵まれ、東京湾を望みながらの作業になりました。

海岸線のゴミを両手に分かれて拾い、クリーン作戦を行いました。

支部会員の仲間が、額に汗をかきながら、生き生きとした表情で作業に取り組んでいたのが印象的でした。

この行事も定着し、年々若手の参加者も増えてきました。

久しぶりに、いい汗をかいた方もいらしたようです。

『来年もまたやりましょう』との声もあり、このクリーン作戦の継続をしていきたいと思っています。

情報交換会 (忘年会)

開催日及び場所 平成 22 年 12 月 7 日 (火)

山崎製パン企業年金会館

参加会社数 26 社

参加人数 49 人

今回は、26 社、49 名が参加しての、盛大な情報交換会 (忘年会) となりました。

協会事務局より、高橋専務と阿部さんが参加されました。

司会進行は、横瀬幹事が担当され、山田支部長より、業界の 1 年を振り返る挨拶があり、金野会長より公益法人を含めた千葉県協会の活動方針があり、高橋専務理事より、京葉支部会員へ、公益法人改革の取り組みについての説明と、協会への協力への御礼の挨拶があり、その後、質疑応答をし、質問に対して事務局と山田支部長より説明がありました。

佐藤幹事の乾杯の音頭で、懇親会が始まりました。

2010 年を各自振り返りながら、美味しい料理とお酒で、歓談も進み、いよいよカラオケ大会が、山下幹事の名調子の司会で始まり、自慢の喉を聞かせていただきました。

今回も新しい顔ぶれの多かった、情報交換会でした。

次代を担う、若い方も多く参加されました。

懇親会も佳境となり、和やかな雰囲気の中、竹島幹事の中締めで、平成 22 年度京葉支部忘年会は、お開きとなりました。

◇ 東葛支部

平成 23 年 1 月 14 日、恒例の支部臨時総会及び賀詞交歓会を松戸の割烹「富吉」で、15 社 26 名の出席を得て開催しました。臨時総会は、石川支部長の挨拶の後、議事に

入り、「平成 22 年度事業報告及び会計報告」「平成 23 年度予算（案）」「平成 23 年度事業計画（案）」「東葛支部役員改選」「選挙管理委員選出について」「新年度総会について」の提案説明があり、満場一致で承認されました。その後原理事から公益法人についての説明がありました。

引き続いて交歓会に移り、東進ビルシステム(株) 相馬専務の音頭で乾杯の後、コンパニオン 3 名も入って歓談の輪が広がり、あっという間に 2 時間が経過致しました。

後期の支部行事についても多数の参加を戴いて盛会でした。

11 月 2 日 親睦ボーリング大会

11 社 33 名参加（柏ラウンドワンにて）

チーム優勝 日米ビルサービス(株)

2 位 (株)クリーンジャパン B チーム

3 位 (株)TEC B チーム

11 月 12 日 親睦ゴルフコンペ

6 社 8 名参加

（勝田カントリークラブにて）

会員の皆様には、日頃支部活動に参加頂き、誠にありがとうございます。来期も支部総会（4 月）、奉仕活動（10 月予定）、ボーリング大会、親睦ゴルフコンペ等がございますので、会員相互の親睦活動に皆様のご協力をお願いする次第です。

◇ 北総支部

北総支部懇親会の報告

開催日 平成 22 年 12 月 22 日（水）

午後 6 時より

場 所 川豊 別館

参加会社数 18 社 参加人数 19 名

事前の日程調整にご協力を頂き、全ての会員様の参加となり盛大な懇親会となりました。栗林商事株式会社 栗林社長の乾杯の音頭で懇親会が始まり、2010 年を各自振り返りました。経済情勢も不安定の中、今後ビルメンテナンス業界においても厳しい状況が続く事と思われます。支部全体が一丸となり、より一層の発展していく事を期待し交流を深める事が出来ました。

今後の支部の活動としては、平成 23 年 2 月に毎年恒例となりました、ボーリング大会の開催を予定しております。

◇ 南総支部

① 奉仕作業を 10 月 23 日に今年度当番会社である千葉ビル・メンテナンス（株）が市原市南部老人センターにて行いました。作業内容としては、敷地内の草刈り作業を行い、敷地内が非常にきれいになったということで大変喜ばれました。

② 支部新年情報交換会を、2 月 4 日（金曜日）に市原市姉崎の「会津」にて 11 社より 14 名の出席を得て開催しました。小林支部長の挨拶の後、山口理事の音頭により乾杯し、約 2 時間 30 分に亘りさまざまな料理を堪能しながら、ビール・冷酒などを飲み、日頃の仕事の疲れを忘れ大いに盛り上がり親睦を深めました。

最後に（株）ホワイトの古澤部長のシメにより散会しました。

③ 3 月に、北総・南総合同ゴルフコンペを予定しております。

郷

土

紹

介

伊能忠敬記念館



千葉県香取市にあります伊能忠敬記念館についてご紹介します。

伊能忠敬とは、江戸時代、日本中を測量してまわり実測による日本地図を始めて完成させた人物です。

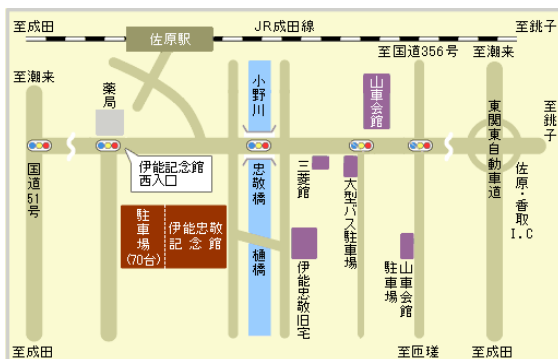
50歳で江戸へ出向き、55歳から71歳まで10回に渡り測量を行いました。

完成した地図は極めて精度の高いものでヨーロッパにおいて、高く評価され、明治以降の国内の基本図の一翼を担いました。

また、佐原は江戸時代から利根川水運の中継港として発展し商人の町として栄えました。

伊能忠敬旧宅の周辺には町屋・土蔵・レンガ造りなど情緒漂う建物が多く残っており関東で初めて国の「重要伝統的建造物群地区」に選定されています。

現代のナビゲーションシステムも素晴らしいですが、今一度、日本地図の原点を見てみるのもいかがですか。



伊能忠敬記念館

〒287-0003

千葉県香取市佐原イ1722-1

<http://www.city.katori.lg.jp/museum/>

TEL: 0478-54-1118 FAX: 0478-54-3649

広報統計調査部会 部会員

(株)成田空港美整社 岩澤 治彦

*平成22年度より会員名簿は、ホームページ (<http://www.c-bma.or.jp>) 会員専用ページからログインしていただきますと印刷できるようになっております。

ID、パスワードは、平成22年8月11日発送の通知文にてお知らせしていますが、ご不明の方は事務局までお問い合わせ下さい。

また名簿記載事項に変更がありましたら事務局へご連絡くださいますようお願いいたします。

また、平成22年9月以降の退会会員は次のとおりです。

【退会】

〈千葉第2支部〉

◎ (株) 光和 平成22年10月末日

支部別会員数				
	22.9.1現在	増	減	23.3.1現在
千葉第一支部	29	0	0	29
千葉第二支部	24	0	1	23
京葉支部	34	0	0	34
東葛支部	17	0	0	17
北総支部	18	0	0	18
南総支部	13	0	0	13
合 計	135	0	1	134
賛助会員	10	0	0	10
総 計	145	0	1	144

編 集 後 記

年が明けると、ビルメンテナンス業界では年度末の入札の時期を迎えます。年々激化する競争と発注状況の変化に戸惑いながら、奮闘する日々がやって参ります。

サッカーのアジアカップでの日本の大躍進は、リーダーとなる監督の交代が大きく変化をもたらしたのでしょうか。混迷する日本の政界や不祥事が多い角界にも、新しいリーダーが必要なのかもしれません。

機関紙「翔」も 60 号を迎え、今後も会員の活動にお役に立てる様、努力してまいりますので、皆様方のご意見、ご感想等をお寄せ戴きますようお願い申し上げます。

広報統計調査部会 部会員

新生ビルテクノ(株) 原田 明秀

広報統計調査部会

担当副会長	畔 上 敏
部 会 長	小名木 隆 司
副 部 会 長	竹 島 儀 明
部 会 委 員	原 田 明 秀
〃	武 田 勲
〃	清 水 秀 郎
〃	高 橋 進 一
〃	下 山 良 樹
〃	岩 澤 治 彦
〃	萩 原 康 宏
〃	入 野 順 一

(11 名)

《発行所》
(社)千葉県ビルメンテナンス協会
〒260-0032
千葉市中央区登戸 1-21-1
ビルメン会館 5 階
<http://www.c-bma.or.jp>
電話番号
0 4 3 - 2 3 8 - 1 1 5 6

《制 作》
千代田印刷株式会社

